

カロードギニアグラス

パニックグラスの一種で一年性、真夏の候に旺盛な生育をし、草丈は1mから2mに達し、強幹で倒伏しません。

特性および利用法

- 1 茎が細く、葉量も多く、嗜好性がよいので青刈給与の他に良質の乾草ができます。
- 2 草丈1m前後で刈取れば、再生力が強いので年間4～6回刈りができ、生草収量も8～10t(10a当り)は可能。
- 3 可溶性無窒素物(糖分)が高いので、サイレージ材料としても優れており良質のサイレージができます。
- 4 倒伏に強いので機械刈りに最適です。

注意する点は低温での発芽は極めて悪いので、気温が15℃以上になってから播種します。4月下旬～6月中旬。

また青刈りの場合出穂しますと茎が堅くなって嗜好性が落ちますので若いうちに刈取って利用するようにいたします。

(千葉研究農場 森山 武)



カビロンド ウガンダ



カビロンド ウガンダ

.....暖地型牧草栽培のポイント.....

播種期：発芽には高温を必要とします。気温が15℃以上になる4月下旬～5月下旬が播種適期となります。

播種量：10a当り、2～3kg

播種方法：畦幅50～60cmの条播、または散播。